

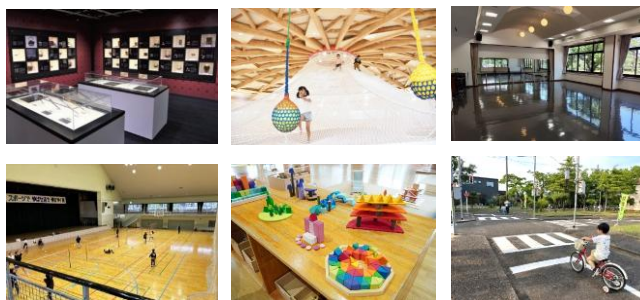
大曲（県央大橋西詰）エリアの愛称を決定

－「大曲にぎわい交流エリア まがりんく」としてPRを図ります－

燕市は、7つの特長的な施設が集積する大曲（県央大橋西詰）地区のさらなるPRを図るため、当エリアの愛称を4月1日から4月26日まで募集したところ、全国から822件の応募が寄せられました。市とエリア内公共施設の施設運営者が審査した結果、「大曲にぎわい交流エリア まがりんく」に決定しました。この愛称は、イベント等で活用するほか、令和7年度に整備したマップサイト（各施設のサインージで投影）などで使用し、市のシンボルゾーンとしていっそう親しまれるようPRを図っていきます。

【愛称決定の概要】

- 1.愛称：「大曲にぎわい交流エリア まがりんく」（通称：まがりんく）
- 2.愛称の意味：地名の大曲（おおまがり）に、繋がりや絆を意味する「リンク」を組み合わせました。子育て・スポーツ・産業・自然に関わるエリア内の様々な施設が共鳴し合い、エリア全体がリンクしているイメージを表現しました。また、「人と人との繋がりや結びつきが得られる場所」になってほしいという願いも込められています。
※ 応募作の「まがりんく」に対して、審査会による補作として「大曲にぎわい交流エリア」を加えました。
- 3.応募者：東京都在住・50代男性、千葉県在住・60代男性、神奈川県在住・60代男性
- 4.愛称の使用：6月1日から使用します。
- 5.賞及び賞金：採用愛称の応募者の方に、賞状及び賞金5万円を贈呈します



【応募の内訳（応募総数：822件）】

燕市内：280件、新潟県内（燕市内除く）：70件、新潟県外：472件
投票箱への投函：60件、WEBフォームへの投稿：762件



本件についてのお問い合わせ先
 企画財政部 企画財政課：村上
 電話：0256-77-8352（直通）